

記念誌や冊子・定期物。今回も迷わず

大和写真工業へ

01 発行・印刷する目的は?

冊子を作ることが目的ではないですね。企業の指針や研究内容の認知目的であることを忘れず企画編集しましょう。

02

サイズは?

多いのはA4サイズ。持ち運びしやすいB5や、よりコンパクトなA5・B6も…。オシャレにAB版サイズもおススメ。

03

入稿形式はお早めに相談ください。

ワードや出力スキャン、あらゆる入稿形式に対応。レイアウトによってはMICRO OFFICEの拡張でスムーズに編集作成も可能。

納期短縮や校正回数減少。コストダウンに貢献!



組版データ作成も承ります!

04

印刷部数は?

一万部を超える大量ロットから会議用50部小ロット印刷。目的や配布エリア・使用期間を考慮して決定しましょう。

05

表紙は「顔」。

印象を決める表紙。レザックなど風合いの異なる紙やPP加工、高級感ある箔押しも…。開きやすいPUR製本も高評価。

小ロット印刷ならオンデマンドイベント別封筒印刷もお任せ!



PUR製本なら頁めくりラクラク強度もアップします!

06

工程見積管理

仕様が決めれば工程表作成。納期の逆算ではなく大事な初稿チェック期間を最優先で計画。当社担当が御見積とあわせてご提案。

07

編集・印刷加工

経験豊かな編集スタッフ＆熟年の印刷担当がキッチリ進行します。初稿時の入稿原稿不備のチェックもフィードバックします。

+αのご提案!



普通以上のご提案が普通のコト。大和写真工業にお任せください。

08

納品・発送、トータル管理

ご指定の日時に納品。発送代行はもちろん宛先管理も承ります。WEB用PDFや一味違う電子ブック化も。既存冊子のスキャン電子化も実績豊富です。

D-WAVE 10

大和写真工業(株) 本社 高槻支店

大阪府豊中市三和町4-3-1 大阪府高槻市明田町1-12

TEL 06-6333-1180(代) TEL 072-681-1805(代)

FAX 06-6333-2445 FAX 072-681-1830

大和写真工業(株)が毎月お客様へ印刷・複写・デジタルのお役立ち情報をお届けします。

ディー・ウェーブ

D-WAVE

MONTHLY NEWS LETTER PRESS Vol.153

2020
10
October

今を葉しかりにして

今回のコロナ騒動で国際社会におけるわが国のデジタル化の遅れが顕在化されました。政府は「デジタル庁」を新設し、挽回に躍起ですが、さてさて…。テレワーク一つ取っても必要な参考資料や過去の図面がデータ化されておらず、実際には効率よく運用できていない等の声も聞きます。またドコモ口座事件で利便性の対価としてセキュリティ面の脆弱性もバタバタと露呈。地方公共団体も含めた行政では現行のデジタル化されたデータ表記がバラバラ(旧字・記号・表記方法等)でルール統一をしてからでないDX(デジタルトランスフォーメーション)として活用できない、などなど。5年後の社会のあるべき姿がコロナにより一気に前倒しされたのですから、これはもうしょうがないですね…。

代表取締役 鶴井宏尚

秋深し 隣は何を 読む人ぞ

(詠み人知らず)

「しるし書店」をご存じでしょうか？

Webで展開されている書店で、本に線を引いたり、付箋を貼ったり、しるしがつけられた古本を販売されています。

読者の視点がそこに感じられ、『自分と比較して読書を楽しめる』と、話題になっています。人は何をを読んでいるのか、読書の秋にちなんで、当社スタッフの愛読書は…



熊谷 達也「邂逅の森」
コロナ自粛期間中に「たくさん本を読もう!」ときっかけをくれた1冊です。「邂逅」=巡り合い という言葉を知り、マタギという職業を通して一人の男の物語を一気読みできました。

Newton別冊「微分と積分」
数学を題材にした小説を読んで、高校で挫折した「微分・積分」を改めて理解しようと奮闘中です。



恩田 陸
「蜜蜂と遠雷」



本社営業
友田



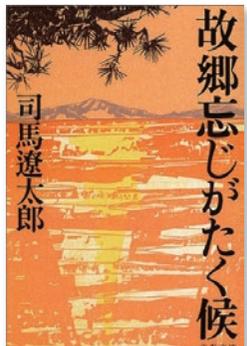
通勤電車の中で気軽に読める時代小説を中心に、タブレットの中に、シリーズ物を何冊か入れて読んでます。

沖田正午の「浅草かみなり大家族」は、江戸版ホームコメディのような作品で、現代の世相を風刺した部分もあり、面白く読めました。

画像情報課 松尾



サムエルスマイルズ 著
「自助論」



司馬 遼太郎 著
「故郷忘じがたく候」

NHKの映像ファイル「あの人に会いたい」の番組で紹介された薩摩の陶芸家「十四代 沈寿官」の事が書かれた本です。人物に興味を持ちぜひ読みたと思いました。

制作課 西矢

安全運転の輪が 広がりますように。

当社では社会貢献の一環として、自転車の安全運転を願うポスターをシリーズで作成してきました。

今年度は6月9日の改正道路交通法施行令を受け、あおり運転をメインにしたポスターを作成することになり、より完成度を高め、解かりやすくするため、兵庫県警察本部交通企画課様の監修ご協力を頂きました。

そのご協力に感謝の意を含め、交通企画課様と共に一般社団法人兵庫県自転車防犯登録会様にポスターをお渡しし、現在啓発活動用として使用頂いております。



深いイ タイポグラフィ

「書体」と「フォント」

どちらも今では一般的な単語となりましたが、正確には違いがあります。定義として「書体」は文字の形のデザイン概念、「フォント」は「ソフト、アプリケーション」とされます。

書体はそのデザイン概念によって基本形を形成し、フォントはそのデザインをもとに「ウエイト」と言われるL (Light)、M (Medium)、B (Bold) などのデザインの太さの違いを持ちます。

Office系アプリケーションで表現する「ボールド」は文字の輪郭に0.数ミリの線の付加して太さを表現しているため、その輪郭が「ボヤ」っとした見た目になります。

私どもが仕事で使用しているのはウエイトを持ったフォントです。本文にはしっかりした「R (Regular)」を、「タイトルに使いたい」場合は「B」を、など。このような感じで「書体」「フォント」を意識してデザインしています。

ウエイトの違うフォントを重ねてみる

制作課 木村